

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金  
「抽出条件の誤りによる確認書の一部誤発送について」

1 危機事案の概要

令和 4 年 1 月 31 日、死亡者の抽出誤りにより、本来送るべき対象ではない死亡者に通知を発送した。「対象者抽出日以前の死亡者を対象から除外するシステムを構築した」と委託先から説明を受けていたが、実際には本給付金の基準日となる 12 月 10 日までの死亡者除外しかできていなかったため、12 月 10 日から立川市の対象者抽出日である 1 月 19 日までの引き抜きができず、亡くなられた方に発送したことが 2 月 4 日に判明した。

2 原因

SE が作成したシステム運用マニュアルに誤りがあったこと及び EUC 等を使い死亡者リストの確認作業を行わなかったため。

\*EUC(条件を設定して該当者を抽出するシステム)

3 被害の状況

令和 4 年 1 月 31 日に通知を 121 件の死亡者に発送した。その内、一人世帯が 96 件(今回、世帯消滅により非該当)、複数人世帯が 25 件(今回、該当)。

4 これまでの対応

対象となる世帯を訪問し、謝罪と説明を丁寧に行った。また、電話対応と窓口対応も合わせて丁寧に行った。

5 再発防止策

抽出条件を委託先だけに任せず、EUC 等を使って再度、死亡者の抽出について確認を行い、このような事象が発生することを防止する。